

御宿町地域公共交通計画(案)に係る意見公募の結果

- 件 名:御宿町地域公共交通計画の策定について
 ○意見等の募集期間:令和6年2月6日 ~ 令和6年2月29日
 ○意見等の受付件数:3件

1. 寄せられた意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載します。

(1) タクシーについて

番号	意見等の概要	考え方
1	75歳以上の高齢者に1人当たりの1か月の上限を決めたタクシー券を出してほしい。	<p>地域公共交通における高齢者等の移動支援については、引き続き介護・福祉等のサービスと連携を図りながら取組みを進める必要があります。</p> <p>ご提出いただいた意見は、本計画の57ページ、事業9「福祉分野との連携」の中で包括的に整理しており、その中で検討を進めていくこととしています。</p>
2	御宿駅からのタクシー営業が夕方早くに終了し、不便を感じる。御宿町もライドシェア導入等の検討を行っていただき、夜のタクシー代わりになる交通機関を早期に導入してほしい。	<p>町内営業のタクシー事業者は1社で、営業時間は8時から22時ですが、ドライバー不足等もありその対応は十分でない状況です。</p> <p>一般ドライバーが有償で客を送迎するライドシェアは、令和6年4月に条件つきで利用できるようになります。タクシー会社が運行を管理し、地域や時間帯などを絞り限定的に導入されるものです。</p> <p>協議会としても、交通手段の新たな可能性を検討するにあたり、計画53ページの事業4のなかで、『交通事業者の人員不足に対応できるライドシェア等の新たな運送サービスについても、国の動向を把握しながら交通事業者との協議を進める』という内容を計画に盛り込みました。</p>

(2) その他

番号	意見等の概要	考え方
1	町民の健康を考え、希望者に歩数計を貸与し、歩数の結果に応じてラクダカードのポイントを付与する等の取組みがあれば、住民の張り合いにもなり、医療費の削減につながるのではないかと。	ご提出いただいた意見は、今回策定する地域公共交通計画と直接的な内容ではありませんが、まちづくりに関する貴重なご意見でありますので、今後の取組みの参考とさせていただきます。
2	事業6 御宿駅のバリアフリー化の推進について 駅は御宿駅の玄関です。駅及び駅前整備はその意識に沿って考えるべきだと思う。 (1)エレベーター設置要望をやめ、こ線橋を廃止して昔の御宿駅の状態に戻すべき。 (2)駅に観光案内所を移し、同時に駅業務を代行すること。	御宿駅のバリアフリー化については、駅構内に踏切を設置して線路を平面横断しスロープでホームにあがる手法を進めることとして、JR東日本千葉支社と協議を進めているところです。ご提案いただいた駅舎の利活用を含め、誰もが利用しやすい交通環境の整備として、交通事業者と連携するなかで取組みを進めたいと考えます。

2. 寄せられた意見を考慮し、次のとおり素案の修正を行いました。

変更前	変更後
駅やバス停まで歩くことが困難な高齢者や夜間の利用などのニーズもあるため、重要な移動手段としてタクシー事業の維持を図る。	53P 駅やバス停まで歩くことが困難な高齢者や夜間の利用などのニーズもあるため、重要な移動手段としてタクシー事業の維持を図る。 また、交通事業者の人員不足に対応できるライドシェア等の新たな運送サービスについても、国の動向を把握しながら交通事業者との協議を進める。

※施策等の策定に係わりのないもの及び賛否の結論のみを示したものについては、掲載を省略することがあります。

○問い合わせ先

御宿町地域公共交通活性化協議会事務局（役場企画財政課内 TEL0470-68-2512）